

謹賀新年



◆20世紀を文化で飾る

色 絵 三 瓢 文 皿  
(佐賀県立九州陶磁文化館所蔵)

市長インタビュー

## 初春に語る



主な内容

パブリックインフォメーション…P 2	お年寄りと子どものページ……………P 12
初春に語る……………P 4	スポーツ……………P 13
みんなの広場……………P 8	くらしのチャンネル……………P 14
文化で町づくり……………P 10	お便り……………P 16

# 新生伊万里市づくり

伊万里市長 川本 明

あけましておめでとございませう。  
一九九五年を迎えまして、二十世紀もいよいよ終盤に入りました。

今年、戦後五十年の節目の年でもあります。今年、これまでの歴史的課題を深く洞察しつつ、二十一世紀に向けて長期的視野に立つた行政を確立していくことに努力しなければならぬと思います。そして、「子や孫に誇れる伊万里」を市民の皆様とともに築いていきたいと思っております。

そこで、私は、今年を『新生伊万里市づくり』のスタートの年として三つの柱を掲げ、市民皆様とともに市政推進に取り組みたいと思っております。

その一つは、「人によさしい健康・福祉のまちづくり」です。高齢社会が他の都市より早く進んでいる現状を率直に捉え、また、子ども、女性への視点を大切に、お年寄りや障害のある人がいきいきと暮らせるまち、女性や子どもたちがのびやかに暮らせるまちをさらに進めたいと思っております。

二つには、「活力のあるまちづくり」です。西九州自動車道や松浦バイパスなど高速交通体系の整備が進むなかで、伊万里湾の活用については注目を集めており、アジアを視点に捉え博多港などと機能を分担する国際港としての発展に力を注ぎたいと思

います。また、農業では農村環境の整備とともに特産品づくりと物流機能の強化を目指し、商業振興にもつながる新流通基地づくりに努めたいと思っております。また、待望のファミリーパークの整備も重要で、計画づくりを一步進めたいと思っております。

三つには、「個性豊かな文化のまちづくり」です。浸透してきた「伊万里学」の普及に努め、伊万里らしい活動の基礎として、あわせて今年の夏オープンする図書館は、市民センターとともに文化活動の舞台として広く利用を図りたいと思っております。また、町なかは、文化が感じられる景観づくりで商店街の活性化にもつなげ、来年の「世界・焔の博覧会」のサテライト会場として伊万里市のPRにも役立つよう、その事前準備に取り組んでまいりたいと考えております。

以上、今年の施策の基本的な考えを申し上げますが、市政各分野の推進では「公平・公正」をモットーに、皆様の参加を得ながら市民みんなが誇れる「新生伊万里市づくり」の一年にしたいと思っておりますので、皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。市民皆様にとりまして幸せな年であり、また、皆様のご祈念申し上げまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



平成6年第4回定例市議会

議員定数、2人減の28人に

伊万里市議会第4回定例会が、12月5日から22日までの18日間開かれました。今回の議会では、市長提出の条例議案8件、一般議案8件、予算議案16件のあわせて32件の議案審議や議員提出議案の審議、一般市政に対する質問、意見書の審議などが行われました。

審議の結果、すべての議案が原案どおり可決され、継続審査となっていた平成5年度の12会計の決算議案も審議、認定されました。また、6月議会で議会運営委員会に付託されて継続審査となっていた市議会議員の定数削減の陳情については採択、議員提出議案として「市議会議員定数減少条例の一部を改正する条例(案)」が提出され、審議の結果、可決されました。この条例改正に伴い、市議会議員の定数は、今年4月に行われる市議会議員選挙から現定数30人が2人減の28人になります。今回の議会の主な内容は次のとおり。

条例議案・予算議案等

・市の議会議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用及びポスターの作成の公営に関する条例：公職選挙法の一部改正に伴い、市議会議員と市長の候補者が選挙運動に使用する自動車の借上料とポスターの作成費用を公費で負担するよう定めました。候補者1人につき公費で負担する限度額は、自動車が1日5万1500円(レンタカーの場合は3万6000円)、ポスターが3万8082円です。

ただし、得票数が一定数に満たず、供託金没収の対象となる

場合は公費負担はされません。

・市の議会議員及び長の選挙ポスター掲示場の設置に関する条例の全部を改正する条例：ポスター作成の公営化に伴い、これまでの120か所の任意のポスター掲示場を174か所の義務制のポスター掲示場としました。

・職員団体の登録に関する条例の一部を改正する条例：地方公務員法の一部改正に伴い、条文を整理しました。

・市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例：地方公務員災害補償法施行令の一部改正に伴い、市議会議員やそ

他の非常勤の職員が公務で海外出張中に負傷した場合の療養給付に特例が設けられました。

・児童遊園条例の一部を改正する条例：山代町立岩市宮住宅横の遊休地を活用して、児童福祉の向上を図るための児童遊園が昨年11月末に完成したので、市の児童遊園に加えしました。

・税条例の一部を改正する条例：個人住民税の税率適用区分の見直しと住民税の定率減税を行いました。

・平成7年度分の普通徴収の方法により徴収する個人の市民税(県民税を含む)の徴収の特例に関する条例：平成7年度にかざり、住民税の第1期目は徴収せず、第2期目以降で特別減税後の年税額を徴収するよう定め

ました。

・財産の取得について：今年7月開館の市民図書館(仮称)に、コンピュータ管理による図書館業務管理システム(予定価格3347万5000円)を取得するため契約を締結するもの。

・平成6年度一般会計補正予算について：13億2560万円を追加して今年度の予算総額を239億1587万円にしました。

その主な内容は、老人保護措置費1617万円、乳幼児医療費助成金1142万円、水源確保緊急対策事業に要する経費1

950万円、南波多統合小学校(仮称)の用地購入費6億4379万円、干害急応対策事業費8150万円、一般職職員の給与改定等に要する経費3700万円などです。

議員提出議案

・市議会議員定数減少条例の一部を改正する条例：議員定数について条例が改正され、現定数30人を今年4月の市議会議員選挙から2人減の28人とするよう定められました。

一般市政に対する質問

一般質問が3日間行われ、市政をめぐる諸問題に議員17人から質問がなされました。

委員会報告

各常任委員会に付託された議案は原案どおり可決すべきものと決定されましたが、市長に対し次の要望がなされました。

・産業経済委員会 ①平成6年からの異常渇水により、ため池等の保安水量の不足が生じている。このため、えん堤のひび割れなどが発生し、2次災害が発生する恐れがある。関係機関と十分協議し、指導の徹底をされたい。

・建設委員会 ①建設部所管の道路維持管理の陳情関係は要望

意見書

議員から次の意見書が提出され、結果は次のとおりです。

・法務局の適正人員配置に関する意見書：可決

・介護休業・短時間勤務制度の早期法制化を求める意見書：可決

・日本農業の再建に関する意見書：可決

請願書

各団体から次の請願が提出され、結果は次のとおりです。

・法務局の適正人員配置に関する請願：採択

陳情書・要望書

各団体から市議会に対し次の陳情書等が提出されました。

・市議会議員定数削減について：採択

・大川町相の谷遮蔽型産業廃棄物最終処分場建設反対について

・部落差別撤廃・人権擁護に関する条例の制定について

## NEW YEAR TALK

# 初春に語る

政治・経済・生活…社会は今、大きな変革の時代。21世紀へ向けて伊万里市がめざす新しいまちづくりについて川本明市長が初春に語ります。



聞き手 佐賀新聞社文化部記者  
眞弓智恵子さん

### [Profile]

・昭和40年4月生まれ(伊万里市東山代町)  
・昭和58年3月 伊万里高等学校卒業  
・昭和63年3月 熊本大学文学部卒業  
・昭和63年4月 佐賀新聞社入社  
県警記者クラブの警察担当、本社経済部を経て、現在、文化部記者として活躍中。1児の母。現住所は、福岡県三井郡大刀洗町守部183-3



川本 明市長

### [Profile]

・昭和10年3月生まれ  
・昭和29年3月 伊万里商業高等学校卒業  
・昭和30年5月 伊万里市役所勤務  
・昭和56年7月 水道部簡易水道課長  
・昭和59年7月 教育委員会体育保健課長  
・平成2年7月 議会事務局長  
・平成6年2月 伊万里市役所退職  
・平成6年4月 伊万里市長就任  
現住所は、伊万里市山代町浦崎

**眞弓** 明けましておめでとうございます。  
川本市長は昨年4月、伊万里市長に就任され、ちょうど8か月が経過されましたが、4月以降これまで市長職をお勤めになつてどんな感想をお持ちでしょうか。

**市長** 私は、市民のみなさんの温かい励ましによって昨年の4月27日に市長に就任いたしました。昨年は昭和29年4月の市制施行からちょうど40周年目に当たる年で、このような節目の年に市政を担当させていただきましたことをたいへん光栄に思っています。

また、昨年は国におきましても経済的にも政治的にも非常に不透明な年でありましたの

で、市政の方向性を見誤らないよう肝に命じ、市長という責任の重大さをひしひしと感じながら夢中で市長職を務めてきたというのが実感です。特に、昨年は第47回佐賀県民体育大会や市制施行40周年記念式典などの大きな催しもあり、また、予想だにできなかった大渇水ということで市民のみなさんには大変ご迷惑をおかけしましたが、農業用水や飲料水、そして工業用水の確保には私もずいぶん奔走いたしました。

また、私は、市長就任当初から「市民が主役の市政」ということを申し上げてきました。これが、これは市政の主役は市長でもなく、市の

職員でもなく、正に市民と行政の協働である、つまり地方自治の原点は市民参加であるというのを申し上げてきたのであり、市長就任以来この8か月間、いつもこのことを念頭におきながら職務に当たってきました。

## 今年のテーマは

### 『新生伊万里市づくり』

**眞弓** そうしたお考えのもと、きたるべき21世紀に向かって「市民が誇れる調和のとれた新しい伊万里市づくり」ということを表明されていますが、新年を迎えられての市長の抱負をお聞かせください。

## 初春に語る

**市長** 私は、伊万里市が市民にとって誇れるまちとなり、多くの人たちがあこがれ、集まり、そして生涯を心豊かに暮らせるまちにしたいと思っています。

そこで、『新生伊万里市づくり』を目指して、福祉・環境・文化の要素と視点を施策のなかに盛り込みながら、次の三つを施策の柱に掲げて市政運営に当たりたいと思います。その三つの柱とは、お年寄りや子ども、女性、そして障害を持つ人がいきいきと暮らせる「人によさしい健康・福祉のまちづくり」、高速交通体系の整備や伊万里湾の国際交易基地化、農業・商工業の振興を図る「活力のあるまちづくり」、そして伊万里学の振興や行政の文化化、そして世界・森の博覧会をにらんだ、伊万里文化を基調とする「個性豊かな文化のまちづくり」です。

### 人によさしい

#### 健康・福祉のまちづくり

**眞弓** それでは、その三つの柱の具体的な内容についておうかがいしたいと思いますが、まず、「人によさしい健康・福祉のまちづくり」とはどのようなものでしょうか。

**市長** きたるべき超高齢化社会のなかで、市民の健康や福祉の充実を図るためには、お年寄りや障害を持つ人がいきいきと暮らせる“まちづくりが必要になってきます。また、女性の声や子どもたちの声も反映された“女性や子どもがのびやかに暮らせる”まちづくりも大切です。そのためには、昨年策定した「伊万里市老人保健福祉計画」の具体的な実施、例えば在宅介護を支援するためのホームヘルパーの増員などを急ぐ必要がありますし、今年度から整備を進めている市内小中学校の便所



●昨年12月に完成した大川町の屋根付きゲートボール場

水洗化や屋根付きゲートボール場の整備を各地区にさらに普及させなければならぬと思っています。身体に障害を持つ人の暮らしを応援するためには官と民が一体となった思い切った施設改善などが必要です。また、女性の声を市政に反映させる施策については、伊万里市では昨年7月に県内では佐賀市に次いで2番目に女性政策室を設けており、今年早々には公募した市内女性などから組織される「いまり女性プラザ」が発足して、女性政策についての具体的な検討に入ることになっています。

### 活力のあるまちづくり

**眞弓** 私も女性政策室には非常に関心を持っています。今後の活動を見守りたいですね。次に「活力のあるまちづくり」についてお聞かせください。

**市長** 私は、福岡・北九州からの交通ネットワークや佐賀空港へのアクセス道路などを



●博多港の副港として「国際交易基地」の期待が高まる伊万里港

整備して、周辺都市から人・物・情報が集まる新しい都市づくりを目指しています。このためには、平成10年代の半ばに完成予定の伊万里～福岡間を45分で結ぶ西九州自動車道や平成11年度に完成予定の松浦バイパスが一刻でも早く開通することがカギになっていますので、現在、その早期開通に向けて国、県に対し強力な働きかけを行っているところです。また、世界的に名高い「古伊万里」の歴史にみられるように伊万里市は伊万里湾とともに発展を遂げてきており、地理的にもアジア大陸とは大陸棚でつながっているという大きなメリットを持っています。10月に開かれた福岡、佐賀、長崎の三県知事サミットにおいてもこのことが話題になり、平成7年度は伊万里湾の活用について佐賀・長崎両県で合同調査を行うことが決まっています。現在、伊万里市の伊万里湾域にも造船業や水産加工の

## 初春に語る

企業数社が立地して盛んな生産活動が行われていますが、さらに今後は、博多や北九州の港が限界とされている今日、博多港と機能を分担する「国際交易基地」としての展開を推し進めたいと考えています。昨年の11月に開催した「国際海洋技術シンポジウム」でもオランダや韓国の海洋学者や伊万里湾内で操業している造船、水産関連企業のトップの人たちからも「国際交易基地化」構想についてのすばらしい提案がなされ、私はさらに意を強くしたところです。

次に基幹産業の農業については、幹線道路の整備が完了し、伊万里湾の開発が進めば、自然に農作物の流通経路も短縮され、新鮮な農作物の迅速な運搬が可能になり、付加価値農業の振興につながるのではないかと思います。伊万里ブランドが定着してきたナシやブドウ、キウウリ、コネギなどのくだもの類や野菜類、そして現在クローズアップされている伊万里牛はさらに消費地での人気が高まるのではないかと期待しています。

商店街の活性化対策については、現在、既存商店街はコンビニや大型店の出店、加えて後継者不足などで非常に厳しい環境にありますが、これは幹線道路である国道202号バイパスから中心市街地への連携が鉄道によって分断され、中心商店街へ車で直接乗り入れできないことが大きな原因にもなっています。MR（松浦鉄道）とJRを地下で結び、その上に南北道路が開通すれば、このような課題は解消し、商店街は活性化を取り戻し、若者が魅力を感じ、人々が集まるにぎやかな町に生まれ変わるのではないかと思いますので、南北道路の実現には最善の努力を尽くしたいと考えています。



撮影:市長室にて

### 個性豊かな

### 文化のまちづくり

**眞弓** 西九州自動車道や伊万里湾の「国際交易基地化」、南北道路などが実現したあとの伊万里市を想像すると、なんだか胸がワクワクしてきますね。私も、市長さんの願いが一日でも早く実現することを願っています。それでは、次に「個性豊かな文化のまちづくり」についてお聞かせください。

**市長** 今、伊万里市では伊万里の歴史や文化を学び、未来に生かす「伊万里学」を進めています。現在、市内各地区では個性のある伊万里塾が盛んに開かれています。この伊万里学をさらに助長し、新しくできる図書館や市民センターなどを情報発信基地にした市民の生涯学習ネットワークを築き上げ、加えて行政の文化化を進めながら、みんなで学ばま「ちづくり」に取り組みたいと思います。

新しく完成する図書館は、大変な前評判を得ているようですが、現在のスケジュールでは今年3月末に建築が完了し、夏休み前の7月20日ごろにはオープンする予定です。新図



●今年7月オープン予定の新図書館イメージ図

## 初春に語る



●全国から120万人の来場者が予想される「世界・昆虫の博覧会」。伊万里市はサテライト会場として、各種イベントを展開します。

書館は、これまでの単に本が並んでいる館ではなく、家族が一日でもゆつくりと過ごせるよう、いろいろな機能を持った最新の図書館で、オープン後は市民のみなさんに大いに利用していただきたいと思っています。

次に、「世界・昆虫の博覧会」についてですが、この博覧会は平成8年7月19日から10月13日までの87日間、有田地区を主会場に開催されることになっています。会期中は、この会場には全国から120万人が訪れるといわれています。伊万里市は、幸いにもこの博覧会のサテライト会場になっており、伊万里市をPRする絶好の機会ですので、市街地の古伊万里文化調の修景事業のほか、世界一の大皿祭りなど各種の観光イベントを展開して誘客に努めたいと考えています。

それから、文化活動の一つにスポーツがあります。スポーツに親しみ体力を養う機会を持つために市民が気軽に楽しめる体育施設の充実が必要です。国見台運動公園の各施設

はほとんど完成をしていますので、これから国際大会や全国大会など「見るスポーツ」の場づくりに努めたいと思っています。

昨年10月に国見台野球場改築記念として開催した「佐賀商業対長崎北陽台」の招待高校野球もその「見るスポーツ」の一つでしたが、市民のみなさんにも大変好評で、この試合を観戦した市内の高校球児などは、僕たちも甲子園へ行くんだ、と張り切って見違えるように練習に励んでいるそうです。



●昨年10月に国見台野球場で開催された「佐賀商業対長崎北陽台」戦。「見るスポーツ」に市内外から5000人の観客が集まりました。

### 伊万里ファミリパーク

**眞弓** 川本市長は、市長就任直後の市議会で「伊万里ファミリパーク構想」を打ち出しておられます。市民のみなさんも大変楽しみにされていると思いますが、その内容についてお聞かせください。

**市長** 私にも3人の子供がいますが、その子どもたちが幼いころには近隣にレジャー施設がなく、どこに遊びに連れて行くか困ったものでした。やはり、伊万里市には家族がそろって気軽に楽しめる憩いの場が少ないということが、この「伊万里ファミリパーク

ーク構想」の始まりです。決して大規模な遊園地、動植物園でなくてもよいと思いますが、ただ、全国どこにもない施設をつくりたいと考えており、市民のみなさんが家族でゆつくりと余暇を過ごせる、そんな施設を考えています。この構想についての提案を全国に呼びかけたところ反響も大きく、全国の255社から問い合わせがあり、そのうち42社から具体的な施設の提案がなされ、選定審査委員会で優秀作品を決定してもらっていますので、今後、その提案を参考に市民のみなさんと話し合いながら、ファミリパークの実現をぜひ図りたいと考えています。

### 伊万里は宝石になる原石を

#### たくさん持っているまち

**眞弓** 私も、子ども連れで来てみたいと思います。すてきな施設を早くつくってください。さて、最後に市長の市政運営全般についての決意のほどをお聞かせください。

**市長** 伊万里市は佐賀県の10分の1という広大な面積を有し、県内でも珍しいほど海あり山ありの美しい自然に囲まれたところです。そして、若者を中心にまちづくりに対する熱意もみなぎっています。このように、伊万里市は、宝石になる原石をたくさん持っているまちといえます。私は、市民のみなさんともこの原石の一つ一つを磨き上げながら、光輝く「新生伊万里市づくり」に全力を尽くしたいと思っています。

**眞弓** 川本市長さんは今年もまた大変お忙しい年になりそうですが、ご活躍を期待しております。本日は、長時間どうもありがとうございました。

# みんなの広場

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。市役所広報係へご連絡ください。(☎2111・内線207)



## ◎伊万里駅にトンバイの案内所がお目見え (11月29日)

JR九州伊万里駅内にトンバイ(窯壁の耐火レンガ)を使った登り窯風の観光案内所がオープンしました。この案内所は、市とJR九州が伊万里駅を「やきもの里」の玄関口にふさわしい場所にしようとして共同で建てたものです。案内所では、観光案内のほか、特産品販売、伊万里のビデオ上映などが行われ、案内所をバックに記念撮影をする観光客も増えています。市街地の「古伊万里風人形」に次ぐ案内所の設置など、市は平成8年の『世界・焔の博覧会』のための準備を着々と進めています。

## ◎みんなでがんばりました。養護学校「はってん祭」(12月4日)

伊万里養護学校で、「ロマンはるかな青春いっぱい」をテーマに「はってん祭」が開かれました。祭りには、小・中・高等部の生徒160人手作りの農作物、手芸品、焼き物の販売、うどん、焼き鳥のバザーなどが行われ、終日、多くの人出でにぎわいました。



## ◎ランチのあとの音楽もまた格別。お昼の演奏会 (11月17日)

佐賀県警察音楽隊が各地を訪問して楽器を奏でる「お昼の演奏会」が市役所前広場で開かれました。市職員や近くの住民は、隊員25人が演奏する水戸黄門の主題歌などの「時代劇スペシャル」や佐賀県のイメージソング「風はみらい色」などを楽しみました。

## ◎伊万里合唱団の美しい歌声に1000人がうっとり (12月3日)

伊万里合唱団(川原宏団長)の定期演奏会が市民センターで開かれました。演奏会では、クリスマス曲集・交声曲「伊万里」・ミュージカルメドレーを発表。団員はミュージカルでは曲に合わせて衣装を替え、観客1000人から盛んな拍手を受けていました。



◎親のあるべき姿は…市連P母親研修大会(12月3日)  
市PTA母親研修大会が市民センターであり、活動事例発表や川柳・絵画の表彰、県職員の相浦實さんの講演などが行われました。参加者500人は家庭での母親の役割などについて学びました。



# わが家のアルバム



津上豊美ちゃん (71か月)  
★ 正人・絹代さんの2女  
★ 瀬戸町早里

お母さんはお勤めだから、いつもおばあちゃんとお留守番。三輪車や電話のおもちゃで遊んでいるの。あ！そうそう、最近はことばが上手になったってほめられているの。でも、おばあちゃんは「バアバア」で、おじいちゃんは「ジイー」だからまだまだかな。豊美も4月にはおねえちゃん。がんばらなくちゃ！



名前に負けないように心が豊かで美しく、のびのびと育ててほしいと思います。そして、お母さんのように美人にもなってね…エヘヘ。

# ほほえみさん



永田 恵美さん (20歳)  
★ 大坪町祇園町 (かに座、AB型)

伊万里玉屋1階の贈答品売り場に勤めて2年目の恵美さん。幼いころから人見知りしない性格で、今の仕事は毎日がとても楽しいそうです。趣味は、カラオケで竹内まりやや工藤静香の曲を自慢のノドで歌うこと。休日は、仕事の研究も兼ねて佐世保玉屋でのショッピング。将来の夢は「結婚して平凡な家庭をつくりたいと思っています。でも、デパートは今が一番忙しい時期だし仕事一筋。重いお酒の運搬もするので高校時代より腕の力はついたみたい」と笑って話しています。



◎ 古代人になったみたいだよ。古代体験教室 (12月10日)  
親子ふれあい古代体験教室が大坪小学校で開かれました。教室には、親子連れなど50人が参加。焼き物の野焼きや、木をこすって火をおこすなど、古代人の暮らしを体験しました。



◎ 多彩な技と鋭い気合を披露。伊万里道院発表会 (12月10日)

少林寺拳法の市内5教室のうちの一つである伊万里道院の発表会が市民センターで開かれました。発表会では、少年から有段者までの60人による団体演武や単独演武、棒術演武、乱捕りなどが緊張感が高まった会場で披露され、観客からは盛んな拍手がおくられました。



◎ 年末・年始の交通事故にご注意を / 交通対策協議会 (11月29日)

年末・年始の交通安全運動 (12月21日～1月10日) を前に、市の交通対策協議会が市役所で開かれました。会議には各団体の代表者など65人が出席。市内で最近、検挙者が大幅に増えている飲酒運転や暴走運転の追放、シートベルトの着用、高齢者の交通事故防止などが協議されました。

## そして…古賀の「つうわたし」 行列で分霊を引き渡す

「つうわたし」とは、その年に地区の神事をつかさどった当番（当屋（頭屋）という）を、次の年の当番の家へ引き渡す「当屋わたし」の意味です。

大坪町古賀地区に100年以上も前から伝わる「つうわたし」が12月14日の今岳大権現社の祭りの夜に行われました。この日は、大権現の分霊が祭られていた糸屋敷組の神座に、平成7年の当番の前原組の人が招かれて酒宴が開かれ、その席で大権現の分霊を送るつうわたし行列の役柄がおみくじで決められました。役にあわせて衣装をつけ、顔に墨をぬり、分霊をかつぎ、ホラ貝を吹きながら地区内の各まつり組を回り、最後に前原組の神座主に到着しました。なお、分霊のしめ縄と俵は38年ぶりに新しく取り替えられています。



## こちらは…大里の「取り追う祭り」 炎のなかで強飯合戦



二里町大里の神之原八幡宮に伝わる火祭り行事「取り追う祭り」が、12月6日夜、同神社で勇壮に行われました。

祭りは、たいまつ（たいまつ）の火を打ちつけながらごらに入った強飯を奪い合う形で進められ、攻め手の着物姿の若者40人がとりでに見立てた境内の演芸場に駆け上がると、周囲を取り囲んだ住民が守り手となってたいまつ（たいまつ）の火をとりでに打ちつけながら激しい攻防を繰り返しました。この攻防は強飯を強奪して終わり、食べると1年間は災難を免れるといわれる833個のもち米の強飯は見物客に配られました。

この祭りは、戦いに敗れて肥後（熊本）から落ちのび、八幡神社の宮司となった菊池武重公が、再興のための火中訓練として始めたといわれています。

## 師走の…山寺祭り 奉納相撲でにぎわう

東山代町の山寺で、12月1日、恒例の「山寺祭り」があり、市内をはじめ松浦市や佐世保市、佐々町などから2000人の参拝客が訪れました。

早朝から神職が竹のおみくじを引いて来年の気象や収穫を占い、参拝者はその神卜（しんぼく）を家のお守りにしようとして大事に持ち帰っていました。また、広場では滝野小・中学校（前田菊男校長、67人）の児童生徒の奉納相撲や川内野子ども会のもちつきも行われ、この日は終日にぎわっていました。

山寺は、松浦党の始祖源太夫久の長子直が館を建てて殖産興業の道を開拓し、一族の繁栄を図ったところで、菩提寺として真言宗の総持寺を建立し、寺門の鎮守として山祇神社を建てたと伝えられています。



## 郷土の文化財

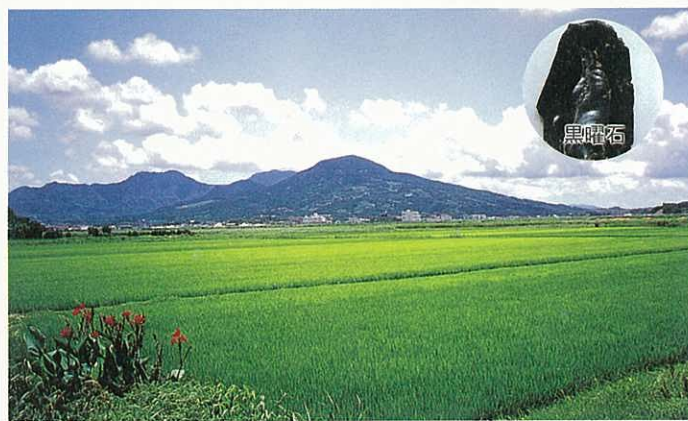
郷土の天然記念物シリーズ⑩

### 腰岳の黒曜石

石器をつくる材料・天然ガラス

伊万里市と西有田町にまたがる秀麗な山が腰岳です。伊万里の人々はその姿を愛でて「松浦富士」と呼び習わしてきました。腰岳は全国的に有名な黒曜石の産地です。黒曜石は火山から噴出した流紋岩質の溶岩が、結晶化する時間もないくらい急に冷やされたときに、主成分である酸化珪素が固まってできた天然ガラスです。

今からおよそ280万年前の腰岳の噴火によってできました。黒曜石は伊万里では親しみをこめて「烏ん枕」と呼ばれます。割ると鋭い刃が得られるので、原始時代に石器（石の道具）を作る材料に用いられました。吉野ヶ里遺跡で出土した石器にも腰岳産のものがあります。腰岳の黒曜石で作ら



## 国際海洋技術シンポジウム

# 海洋複合都市形成を探る



伊万里湾域の開発可能性を探る「国際海洋技術シンポジウム in伊万里'94」が、11月27日と28日の両日、市民センターで開かれました。

27日は、講演会とパネルディスカッションが行われ、聴衆は県内外から500人。海洋都市開発研究会の寺井精英理事長やオランダ政府顧問のヴァーテルマン氏、韓国科学技術院の姜始桓氏、海洋開発技術研究所の小倉理一氏の4氏が海洋開発につ

いての講演を行いました。

パネルディスカッションでは、川本伊万里市長や山口松浦市長など6人がパネラーとなって、松浦党が活躍した伊万里湾域の歴史、水産業や造船業の現状と課題、国際貿易港への展開など、伊万里湾域の海洋複合都市づくりのあり方などについて意見を交わしました。

翌28日は、海洋温度差エネルギーを利用した新たな発電システムに関する学術セミナーが開かれ、企業や学者、学生など120人が参加。佐賀大学の上原春男教授や米国の研究者など6人の講話を熱心に聴きました。

## 第1回市民音楽祭

# 年の瀬の演奏も…また感動

昨年の「ふるさと伊万里を歌う会」が、装いも新たに「市民音楽祭」として12月18日、市民センターで開かれました。

第1部は、市吹奏楽団が「未来に響けハーモニ」"として軽快な演奏を披露し、「伊万里の名曲」と銘打った第2部では、伊万里少年少女合唱団が昨年完成した「こども讃歌・伊万里川」を、また伊万里合唱団が「交声曲・伊万里」を声高らかに歌い上げました。第3部は「やすら

ぎとふれあいのシンフォニー"で、市内在住のピアニスト・徳田千佳子さんと植田美智子さんが出演。静かなホールには、美しいピアノの調べが響きました。

第4部は、「高らかに讃えよう新生伊万里」と銘打って市内の「伊万里讃歌を歌う会」の会員300人や出演者全員が「伊万里讃歌」をホールいっぱい歌い、フィナーレでは観客といっしょになって歌う感動的なシーンも見られました。会場に訪



れた観客は、年の瀬の思わぬ「伊万里の歌の祭典」に師走のあわただしさをしばし忘れたかのように静かに聴き入りました。

みんなで  
考えよう  
同和教育  
No.96

明るい社会をめざして ㊦

## きびしかった差別

武士(士)、農民(農)、職人(工)、商人(商)、さらに低い身分に分けられた江戸時代の身分制度は、それぞれの身分のなかにも細い上下の差別があり、身分は家ごとに代々受け継がれ、職業や住居を変えることができないなど大変厳しい制限がありました。

この制度を維持するために設けられた最下層の身分の人々は、その他の身分の人々よりさらに厳しい制限を受けました。「百姓は生かさず殺さず」という言葉もあるように、この時代、大多数の町民、農民の暮らしはきびしく、不満は絶えませんでした。一揆にまでなることもありました。そこで幕府は支配階級に対する一般庶民の不満を意識的にそらし「上見て暮らす下見て暮らせ」というよう

に最下層の身分の人々に対する差別を強化したのでした。

最下層の人々は、決められた土地から離れたり、出たりしてはいけなさと住む所を強制され、人々のいやがる仕事を押しつけられたり、着物の色や髪の手入れの方まで決められるなど毎日の生活の細かなところまで厳しい制限を受け、人間としての自由を奪われ、社会生活のあらゆる面で差別を受けました。明治になって、解放令が出され身分は平等になりましたが、政治的、経済的な手だてはとられず、多くの人々の中に誤った見方を生み、偏見となって長く差別を残すことになりました。

近代社会における部落差別については、同和対策審議会答申では次のように言っています。「近代社会における部落差別とは、一口に言えば、市民的権利、自由の侵害にほかならない。市民的権利、自由とは、職業選択の自由、教育の機会均等を保障される権利、居住および移転の自由、結婚の自由などであり、これらの自由が同和地区住民に對しては完全に保障されていないことが差別なのである」

このコーナーは、隔月のシリーズで掲載しています。これを手がかりに、家庭で同和教育について話し合ってみましょう

# お年寄りと 子ども ページ

大川町に屋根付きゲートボール場完成

## 雨の日、暑い日も楽しみです

大川町の老人憩いの家に、市では第1号となる全天候型（屋根付き）のゲートボール場が完成し、そのしゅんこう式が12月10日、地元関係者など50人が出席して行われました。

完成したゲートボール場は、鉄骨造平屋建一部木造で、屋根の下には横15m・縦20mのコートが1面あり、簡易水洗便所と倉庫がついて総事業費2507万円で建設したものです。

しゅんこう式では、大川町老人クラブ天寿会の田中辰起会長が「老人の体力づくり、ふれあいづくりの拠点として活用したい」と謝辞を述べ、式典終了後、川本市長が始球式をしました。



全天候型ゲートボール場は、今後、各町に年次的に整備し、市内のお年寄りの健康づくりや生きがいづくりに役立てることにしています。



## 四季の詩

伊万里津にニ夕島浮べ初苗  
大寒の風強き日に蘇る

堀 町 田 中 文 子



## 立花保育園にツリーのプレゼント

### 園児はクリスマスが大好き

立花保育園（榑崎母男園長、90人）に12月12日、高さ2.7mもあるモミの木のクリスマスツリーが届きました。

ツリーには、明かりが点滅するイルミネーションや綿でできた雪、キャンディーが入った長靴などがさげてありました。園児たちはツリーの前でクリスマス紙芝居を見たり、歌を歌ったりして、12月24日のクリスマスイブを楽しみに待っていました。



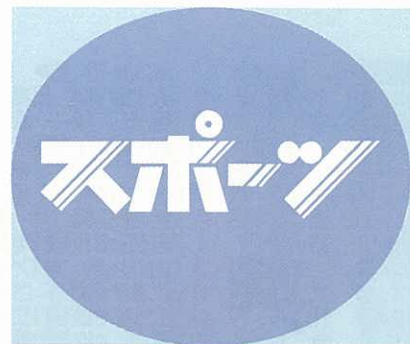
## 立花小学校で収穫祭

### みんなの努力でもち米は大豊作

立花小学校（坂本康幸校長、595人）で11月26日に収穫祭が行われ、5年生86人は保護者と一緒にもちつきをしました。この日のもち米は、児童が学校近くの山口哲二さんの田んぼ4ヶを借りて、もみまきから田植え、稲刈りまで熱心に取り組

み育ててきたものです。特に、昨年は雨が降らなかつたため、暑いなかバケツリレーをして田んぼに水をやりました。その結果、大豊作の150kgのもち米がとれ、児童たちは大喜び。この日は、周囲のかけ声にあわせて元気にもちをついていました。





### 1月の町民スポーツ

1日(日)

- 牧島新春走ろう歩こう会  
8時開会 牧島公民館
- 大川内町元旦走ろう会  
8時開会 大川内公民館
- 東山代町新春走ろう歩こう会  
8時45分開会 東山代公民館

8日(日)

- 二里町子ども会卓球大会  
8時半開会 国見台体育センター

22日(日)

- 波多津町内子ども会卓球・駅伝大会  
8時開会 波多津中学校

29日(日)

- 伊万里町民卓球大会  
9時半開会 啓成中学校

## 市内一周駅伝競走大会

# 東山代強し！4年連続の優勝

一本のたすきをつないで市内全域を駆け巡る第41回市内一周駅伝競走大会が、11月27日、浦

之崎駅前をスタート、市役所をゴールとする12区間・63.2kmのコースで開かれました。

レースは、浦之崎駅前、相生橋間で1位に立った東山代が終始安定した走りを見せて、それぞれの再スタートまでのすべての区間で首位を独占。選手層の厚さの違いをみせつけて堂々の4年連続優勝を成し遂げました。沿道には応援の人たちが大勢駆けつけ、地元への期待を担って力走する選手たちに励ましの声援がおくられていました。成績は次のとおりです。

- 優勝 東山代 (3時間35分11秒)  
2位 二里 (3時間40分13秒)  
3位 松浦 (3時間41分47秒)  
④波多津 ⑤大坪 ⑥黒川



●浦之崎駅前をスタートする1区の選手(40歳以上)

- ⑦南波多 ⑧大川 ⑨山代  
⑩牧島 ⑪大川内 ⑫伊万里

躍進賞 牧島  
〔区間新記録〕(敬称略)

- 4区 松永 智恵 7分01秒  
西岡アキ子 7分04秒  
高木真由子 7分09秒  
5区 兼武 靖 19分59秒  
長谷川康裕 20分02秒  
馬場 史人 20分07秒  
山浦 晃 20分11秒  
大宅 弘幸 22分28秒  
牧瀬 光之 25分07秒  
8区 佐々木隆司 25分16秒



●相生橋をスタートする女性ランナー

## 伊万里ジュニア駅伝

の女子

# 東山代小が2年連続優勝



第3回名村カップ伊万里ジュニア駅伝が、12月4日、国見台陸上競技場とその周辺コースで開催されました。駅伝男子の部には43チーム・258人、女子の部には11チーム・55人が出場。男子は、福富小学校Aが優勝し、女子は東山代小学校が市外チームをかわして28分33秒の好タイムで2年連続の優勝を果たしました。また、この日は、男女258人が参加したロードレースもあり、健脚を競い合いました。

## 東西松浦駅伝地区予選会

# 市内10チームが本大会出場

有田、唐津間64.6kmで1月29日に開かれる東西松浦駅伝大会の地区予選会が、12月11日、国見台陸上競技場で開かれました。同大会には、すでに市内からは住友シックスと伊万里、二里町、波多津町、松浦町、東山代町の各体協の6チームが出場を決めており、この日は残り5つの出場権をかけて6チームが熱戦を展開。好レースの結果、市内勢では市消防署、市役所、大川町、南波多町の4チームが出場権を獲得しました。



## お知らせ

### 九州交響楽団 ハッピーニューイヤークンサート



市は、気軽に芸術文化を楽しんでいただくため自主事業を行っています。九州交響楽団ハッピーニューイヤークンサートを開きます。ご鑑賞ください。

- 日時 1月22日(日)
- 開場午後1時半 開演2時半
- 会場 市民センター
- 入場料(全席自由) 大人2500円 学生1500円
- チケット販売 市民センター、伊万里玉屋、しのはらレコード店、中央楽器、文化堂各店
- 問合せ 市民センター  
(☎23911)

## ご利用ください 市の窓口業務

戸籍や住民票、印鑑登録証明の交付などの市の窓口業務は、次の場所で受け付け、交付をしています。どうぞご利用ください。

種類	場所	本庁	出張所	伊万里大坪 大川内牧島 の各公民館	市民 センター	※観光協会
種別		○	○	○	○	○
税金		○	○	○	○	○
証明		○	○	○	○	○
住所異動		○	○	○	○	○
国保・年金得費		○	○	○	○	○
印鑑登録証明		○	○	○	○	○
印鑑登録・改印 ・廃印		○	○	○	○	○
住民票写し		○	○	○	○	○
戸籍謄・抄本		○	○	○	○	○
戸籍届		○	○	○	○	○

※観光協会(JR伊万里駅構内)を利用する人は、

- ・午後2時までに市役所窓口係へ電話で申し込み、その日の午後4時から午後6時までに受け取りください。
- ・申し込み当日に受け取ることができない場合は翌日以降の午前9時から午後6時までに受け取りください。

- 問合せ 市民課窓口係(☎232111 内線289)
- 税務証明の場合は税務課管理係(☎232111 内線233)

## ソフトボールチームの登録を受け付けます



市ソフトボール協会では、平成7年度の協会登録を受け付けます。

- 申込期間 2月15日～17日 午後6時～8時
- 登録料 8000円
- 申込先 市ソフトボール協会 事務所(国見台球技場横)
- 問合せ 山下強さんまで  
(☎242346)

## 母子・寡婦家庭への 修学資金の貸付

母子・寡婦家庭の生徒を対象に、就学支度資金や修学資金などの貸し付けを行います。

- 対象者 平成7年度に高校や大学に入学する生徒、または在学中の人
- 貸付金種別と申込時期
- 就学支度資金 1月20日～2月14日(今年入学予定者に限り)
- 修学資金 2月1日～3月2日
- 修業資金 2月1日～3月2日

- 申込先 市福祉事務所 婦人児童係
- 提出書類 申請書、戸籍謄本、住民票謄本、所得額証明書(所定の用紙あり)など
- 問合せ 市福祉事務所婦人児童係(☎232111 内線257)または母子相談室(内線265)

## チャリティイー 佐賀浮世絵展

- 日時 1月29日～30日 午前10時～午後6時
- 会場 市民センター
- 入場料 無料
- 問合せ 佐賀浮世絵会  
(☎242471)

## 宝くじ普及事業で 組立式テント購入



市消防本部では、ふるさと消防団活性化助成事業の一つとして、自治総合センターから「宝くじ普及広報事業」の助成を受け、組立式大型テント2張を購入しました。

消防団活動を充実させるため利用することになっています。

## ぼしゅう

## NHK学園の 通信講座

- NHK学園では、通信制高校、介護福祉士の受験資格が取得できる「社会福祉」コース、生涯学習通信講座の受講生を募集します。案内書は無料です。
- 問合せ NHK学園8E01 係(☎042573151)

## 市職員(調理師)採用試験

●採用予定人員 1人

●受験資格

昭和34年4月2日～昭和52年4月1日までに生まれた人で、平成7年4月1日から勤務可能な人

調理師免許取得者または平成7年3月31日までに資格取得見込みの人

●学校教育法で規定する大学もしくはこれに準ずる学校の卒業者または平成7年3月31日までに卒業見込みの人は受験できません。ただし、短期大学卒業者(卒業見込み含む)は受験できます。その他の学歴については問いません。

●一次試験

●期日 2月13日(月)と14日(火)

●会場 市役所第3会議室

●内容 教養試験(高卒程度)

作文体力試験、面接、身体検査  
●受付期間 1月9日～31日、郵送は1月31日の消印のあるものまで受け付けます。

●申込書請求 申込書は1月4日から市総務課職員係で交付します。郵送で請求するときは、封筒に「採用試験申込書請求」と朱書きし、130円切手をはった宛て先明記の角3(B5サイズ)封筒を同封してください。

●申込書請求・問合先 ☎848伊万里市立花台1-1-1伊万里市役所総務課職員係(☎2111 内線418)

## 市民センターのカルチャー入門講座

●講座名 男の料理教室

●対象者 市内と伊万里市近郊の人

●会場 市民センター

●定員 20人(定員になりし

だい締め切ります)

●開講日時 2月～3月までの毎週金曜日で、午後6時～8時までの2時間

●受講料 3000円

●申込期限 1月20日(金)

●申込・問合先 市民センター(☎23911)

## 新春読書感想文コンクール作品

●主催 県立図書館

●応募資格 小・中・高校の生徒、勤労青少年および成人

●内容 最近読んだ本についての感想や批判、作者論など

●対象図書・自由図書：教科書、雑誌を除く図書

●課題図書：主催者が指定する図書(小・中学生のみ)

●原稿 小学生は400字詰

●原稿用紙3枚、その他は5枚

●応募方法 応募票(題名、学

校・勤務先、学校所在地、住所、電話番号、氏名、著者、書名、発行所)を作品の右肩

につけて応募してください。

●作品送付先 生徒は学校を通じて各地区学校図書館事務局、

その他は県立図書館普及課へ(☎840 佐賀市城内2-1-141)

●応募期限 1月21日(土)

●問合先 県立図書館普及課(☎0952 2900)

## 伊万里ジュニアユースサッカークラブ加入者

伊万里ジュニアユースサッカークラブ(仮称)が今春からスタートします。サッカーでトップレベルを目指している中学生の加入者を募集します。

●対象 市内在住の中学生

●対象 (現小学6年生と現中学1年生)

●募集方法 選抜方式(選考会)

●加入者を決めます。

●受付 1月21日(土)午後

10人、2000円

●会場・申込先 ポリテクセンター伊万里(☎280155)

2時から山代町の(株)伊万里東洋グラウンドで受け付けます。

●内容 基礎/シュート、ドリブル、トラップ、ゲームなど

●問合先 山代ジュニアFCの岩藤さん(☎282893)か金子さん(☎280083)まで

## 2月の能力開発セミナー

▽下絵付け(陶板)開講日3日、

定員10人、受講料1500円▽

陶磁器絵付け(更紗紋様)同28

日、同10人、同1500円▽

高年者のワープロ入門20日、10

人、500円▽

MS-DOS基

礎編20日、10人、500円▽

パソコン図形(2)16日、10人、

500円▽

CG技法(モデリン

グ)17日、10人、500円▽

建築彩パース2日、10日、15

00円▽

IE技法基礎講習2日、

## 1月の市民センター行事

### 市民会館

15日(日)伊万里市成人式  
10時 対象者

28日(土)灰谷健次郎講演会  
18時半 1000円

29日(日)映画「ゴジラvsスペースゴジラ」  
10時半と12時20分と14時10分  
大人1800円 高校1500円 中学1400円  
小学1000円 幼児900円

2月4日(土)天童よしみ歌謡ショー  
13時と18時 S席5000円 A席4000円

2月5日(日)子どもアニメ映画  
「セーラムーン」「スパベビー」「シュート」  
10時半と12時15分と14時  
大人1800円 高校1500円 中学1400円  
小学1000円 幼児900円

### 市民センター

15日(日)チャンチャン劇団伊万里公演  
13時 500円

22日(日)九州交響楽団演奏会  
14時半 一般(前売2500円・当日3000円)  
学生(前売1500円・当日2000円)

28日(土)JA夢咲小町映画鑑賞会  
「依頼人」「居酒屋ゆうれい」  
13時と17時半 会員1000円 大人1500円  
高校1300円 小・中学1000円

29日(土)狩野誠講演会「どん底にほほえむ」  
13時 1995円

2月5日(日)九電文化の森シアター劇団「石」公演「アルジャーノンに花束を」  
14時 300円

## 1月の市民相談

会場：市民相談室10時～15時  
無料・秘密厳守

●法律	12.19(木)
●社会保険	6.13.20.27(金)
●交通事故	10.24(火)
●行政	18(水)
●人権	10.17(火)
●身障者	23(月)
●青少年	26(木)
●消費生活	4.9.17.23.30(月)
●女性就業	4.11.18.25(水)
●心配ごと	5.12.19.26(木)

※住宅相談は、5日と19日の午後1時から4時まで市役所市民ロビーで行います。

※アジア体感フェスタ ●日時 1月16日(月)午後1時～7時半 ●会場 佐賀クイズ、パネル展、特産品フェア・在住外国人との交流パーティー ●問合先 県国際



故郷・伊万里から遠く離れた都会などで仕事に頑張っている伊万里市出身者がおられます。また、「伊万里」という語感が好きで、これを店名にされているお店も数多くあります。このコーナーでは、「伊万里」と縁が深いみなさんからお便りをご紹介します。

## 古伊万里を鑑賞しながらお食事を

西洋料理 レストラン「伊万里」 支配人 庄子 真さん(34)

(東京都新宿区西新宿6丁目6番20号)

伊万里市の皆様、あけましておめでとうございます。ラッキーセブンの平成7年がよい年でありますようお願いいたします。

私の職場、レストラン「伊万里」は、日本の未来都市として発展している東京の新都心、西新宿高層ビル街の一角に建つ東京ヒルトンホテルのメインダ



イニングです。店内には古伊万里を中心に古陶磁器を陳列した2個のショーケースのほか、壁には伊万里の飾り皿、コーナーには大つぼが置かれ、どの席でも美術品に囲まれてお食事を楽しめるというユニークなレストランです。ショーケース内の展示品は、東京日本橋に骨董品の店「浦上蒼穹堂」を出しおられる浦上氏のご好意で借りられている品々です。

「伊万里」は、西洋料理のレストランとして海の幸からステーキまで、ヒルトンが世界に誇るお料理を堪能していただけます。そして、総料理長イエガーは、メニューに和風のアレンジを取り入れるなどオリジナリティーあふれたお料理をご提供していますので、西洋料理は苦手とおっしゃる方々にも好評をいただいております。アラカルト・メニューのほか、お気軽にご注文いただけるセットメニューとして、ウィークデーのビジネスマン向けランチ



「あけましておめでとう。今年がよい年でありますように」と支配人の庄子さん。

や大変人気のある女性向けのレディ・ス・グルメ・ランチがあるほか、土曜、祝日には「伊万里ファミリーリゾート」という特別企画があり、セット料金でメニューのなかから好きなお料理を選んで自分だけの個性あふれるセットメニューを作ってお食事をお楽しみいただけます。このほか、アラカルト・メニューやセットメニューにこだわらず、お客様のご予算に合わせて特別メニューを組むこともできます。

「伊万里」では、お食事のほかにバラエティー豊かなデザートにも人気があり、特にお客様の目の前で作る「炎のデザート」は、作り始めると周りのお客様の視線がすべてそちらに集中するほど、味だけでなく目でも楽しめるすばらしいデザートです。

レストラン「伊万里」では、日本が世界に誇る美術品の一つ「伊万里」を外国のお客様に知っていただくため少しでもお役に立てればと思っております。今年の大きな飛躍と市民皆様方のご健康、ご多幸をお祈りいたします。

## 今月の表紙

色絵三瓢文(18世紀)口径20・5寸

瓢箪は熱帯原産で、縄文時代前期(約5000年前)にはすでに栽培されています。日本人には馴染み深く、「瓢箪から駒が出る」などの諺が知られています。この作品は画面いっぱい、藍と白と緑の瓢箪を豊かな量感と絶妙なバランスで描いています。墨弾き技法で描いた青海波文を地文にして、周囲を埋め尽くし、白を効果的に演出した鍋島の名品です。

## 編集室から

あけまして、おめでとうございます。

新しい年のえとはイノシシです。昔からイノシシは人里離れた山奥にいたこと、動物園以外ではめったにお目にかかれませんでした。でも最近、山奥の食べ物も少なくなったせいか麓の田畑に下りてきて農作物を荒らす嫌われ者になつてきているようです。私たち広報係は、今年も市民のみなさんでできるだけ多くの情報をお伝えしようと、市内のあちこちに出没して取材をするつもりです。どうぞその時はやっかい者にしないで協力をお願いします。(H)

## 人のうごき

平成6年12月1日現在		
●人口	60,249人	(+24)
男	28,493人	(+18)
女	31,756人	(+6)
●世帯	18,016世帯	(+26)
	( )は前月比	

広報 **伊万里** 1995-1

■発行日/平成7年1月1日  
 ■発行編集/伊万里市役所秘書課広報係  
 ☎(0955)23-2111  
 〒848 佐賀県伊万里市立花台1-1-1  
 ■印刷/有限会社 中央印刷